

# まちかど

# アルバム



## 湖山池の恵みが満載

### 湖山池漁協直売所

12月26日(土)、湖山町南一丁目の湖山池漁協直売所で「おさかな市」が開催されました。これは、近年、湖山池の水質が改善傾向にあることから、約10年前から開催されているもので、今年は11月に続いて2回目の開催。会場では、コイのみそ汁「コイこく」が無料で振る舞われたほか、コイやナマスなどの活魚、「フナの子まぶり」や「テナガエビ煮」などが販売される中、買い物客が次々と訪れていました。

## 万葉フェスの成功を祝って記念の植樹

### 因幡万葉歴史館

12月25日(金)、おおとものやかもろ大伴家持顕彰実行委員会が、因幡万葉歴史館の「万葉と神話の庭」で植樹を行いました。これは、昨年10月の17・18日に、全国から約2千人を迎えて開催された「全国万葉フェスティバル in 鳥取」の成功を祝って行われたものです。植えられたのは、字を書けることからハガキの原型になったとされるモチノキ科のタラヨウで、家持の歌を書いた楽焼茶碗を近くに埋めました。参加者たちは、万葉集を後世に引き継ぎながら、万葉のふるさと・国府をさらに発展させることを誓っていました。



## たこ ビニールの凧なら室内でも簡単

### 鹿野小学校

1月5日(火)、鹿野・かつたに勝谷・こわしがわ小鷲河地区公民館の合同行事「ビニールで凧づくり」が鹿野小学校の体育館で行われました。参加した子どもたちがあらかじめ型抜きされたビニールに思い思いの絵を描いて骨組みとひもをつけると、凧はあっという間に完成。風雪のため屋外での凧揚げは断念しましたが、凧は元気に走り回る子どもたちに引っぱり、体育館を軽やかに舞っていました。



## 協働のまちづくり支援宣言式

### 市役所本庁舎

12月24日(木)、市役所本庁舎で「協働のまちづくり支援宣言式」が開催され、地域コミュニティ計画を策定し、市へ提出した6地区(中ノ郷、湖山西、美保、かつたに勝谷、かちへ勝部、ちゅうごう中郷地区)の代表者に、竹内市長から「協働のまちづくり支援宣言書」が手渡されました。これにより、各地区のまちづくり協議会は、各種支援を受けながら取り組みを着実に進めることができ、地域力のより一層の向上が期待されます。



## 砂の美術館をオーストリア大使が訪問

### 鳥取砂丘

砂の美術館第3期展示の最終日となった1月3日(日)、オーストリア大使のユッタ・シュテファン=バストル女史が同館を訪問しました。今回の展示テーマは「砂で世界旅行・オーストリア編」ということもあり、大使は竹内市長らの説明に次々と質問。砂像を興味深そうに鑑賞していました。また、この日は目標に掲げた17万人目の来場者が訪れ、閉館に花を添えました。砂の美術館第4期展示は、5月29日から始まります。



## 福部町恒例の走り初め

### 福部小学校体育館

1月1日(金)、元旦の福部町で30年以上続く「新春マラソン」が開催され、子どもから大人まで多数の住民が参加しました。この日は、積雪で屋外を走ることができないため、福部小学校の体育館で開催。参加者は、準備運動で体をほぐした後、それぞれのペースでランニングやウォーキングを楽しみました。アスレティックトレーナー・出井和也さんいできがずやによる走る姿勢をチェックするコーナーも好評で、参加者にとって健康な1年の幕開けとなりました。



## 七草がゆで無病息災願う

### 河原歴史民俗資料館

1月7日(木)、河原歴史民俗資料館で、民俗行事「七草がゆ」と「鳥追い」が行われました。これは、地域の伝統行事を受け継ごうと「河原町民俗行事を語る会」が毎年企画しているもので、今年で30回目。すりこ木と金火ばし、包丁で七草が載ったまな板を打ちながら、唱えごとを繰り返す「鳥追い」で五穀豊穡を祈った後、参加者全員がいろりを囲んで、無病息災を願いながら七草がゆを食べました。



## 人命救助の3人に感謝状

### 用瀬町総合支所

1月5日(火)、地域での行事中に起きた事故で、心肺蘇生法とAED(自動体外除細動器)を使用し、迅速かつ適切な救命措置により尊い人命を救助した梶村能正さんかじむらよしまさ、前田公司さんまえたこうじ、山本慎介さんやまもとしんすけの3人に、竹内市長から感謝状が贈呈されました。これまでに救命救急法講習会を受講していたことが今回の救助につながったとのことで、講習会とAEDの重要性が再認識されました。



## よみがえった「黎明之庭」

### 佐治町総合支所

佐治町総合支所内にある佐治川石の庭園「黎明之庭」が、美しく生まれ変わりました。これは、佐治町津無の西尾正道さんつなしにしおまさみちが、昨年の11月から約2カ月間、ボランティアで手入れされたものです。この庭と一体になっているプラザ佐治および佐治町総合支所庁舎は、県民の建物100選に選定されています。そういった貴重な財産を大切にしようとする西尾さんの温かい気持ちに、雪深い佐治町の春もなんだか早まりそうです。

